

令和5年度決算を認定！

気になる事業をピックアップ！

主な質疑

観光推進事業

熊野町を対外的にPR



▲広島中央地域連携中枢都市圏事業
(1,353万円)

Q. どのようなPRをしているか

A. イベント情報誌の発行や昨年は大阪や岡山にイベントブースを出店してPRしている。

Q. どれくらい観光客を呼び込めているか。

A. コロナ禍前まで戻ってきている。

町税の収納

町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税



(24億7,677万円)

Q. 町民税、固定資産税の収納率が昨年より下がっているが、要因は。

A. 物価高騰の影響を受けて低所得者からの自主納付が難しくなっていることが要因の一つと考えている。

迷惑電話対策補助金

65歳以上を対象に特殊詐欺防止機能付きの電話機の購入補助金



(50万円)

Q. 特殊詐欺防止機能付きの電話機の購入はどれくらいあったか。

A. 令和5年度からの事業で1万円を上限に申請が54件あった。

廃棄物収集運搬事業

各家庭から出されたゴミを分別処理



(8,279万円)

主な質疑

Q. 熊野町のゴミの特徴は。

A. 環境事務所に持ち込まれる事業者からの可燃ゴミが近年多い状況である。

熊野町子育て世代「住むならくまの」 定住応援助成金制度

町内で住宅の新築又は購入をされた若年層の方への助成金



(2,013万円)

Q. 補助申請の件数は。

A. 令和5年度は101件。
内訳は町内転居36件、町外転入65件となっている。

下水道工事

熊野団地の污水管を修繕



(6,910万円)

Q. 熊野団地の下水道工事の開始時期と今現在の進捗率と完了時期は。

A. 令和元年度に開始し、令和5年度末の進捗状況が43.6%で、国費の状況にもよりますが、令和10年度の完成を目指している。